FPUAA No.32

福岡県立保母養成所　福岡県立保健婦養成所
福岡県社会保育短期大学　福岡県立公衆衛生看護学校
福岡県立大学　福岡県立看護専門学校
現在会員数　13,750名

Fukuoka Prefectural University Alumni Association

令和2年(2020)3月17日に286名の卒業生が同窓会の仲間になりました

contents

02-04	四役挨拶・役員紹介 保健師教育充実にむけての要望書提出報告 幹事会報告・幹事交代・大学教員動向
05-06	近況報告・訃報・同期連絡コーナー
07	同窓会活動への寄付者一覧・秋興祭
08	第29回総会及び懇親会のご案内

四役挨拶

コロナに負けないで

会長　野口久美子
（看護専門学校保助科2期）

令和2年7月豪雨による多くの被害を受けられた皆様にお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。令和元年は、沢山の災害に見舞われ、多くの方々が犠牲になり、避難生活を強いられ、今でも仮設住宅での不自由な生活を送られています。復旧復興もままならない状況のそんな矢先、令和2年の幕開けは、オリンピック開催に向けての熱気を吹き飛ばすかのように、令和元年12月に中国武漢で第１報が報じられた新型コロナウィルス感染症が、あっという間に世界を駆け巡り、政府は4月7日に東京都など7つの自治体に対して緊急事態宣言を発出しました。その後感染が沈静化せず、4月16日には対象区域が全国に拡大されました。5月には、やっと全国に発せられた緊急事態宣言が解除になりました。第2波、第3波を意識し、なかなか今まで通りの日常は戻ってきません。密閉、密集、密接の3密を避けながら、マスクが手放せない生活がはじまりました。

同窓生の皆様、目に見えないウィルスとの戦いで心身ともに疲れ果てていませんか？外出もままならない中、沢山のストレスを溜めていませんか？自粛、自粛で楽しみにしていた県立大学の入学式、卒業式にも同窓会会長としての参加も出来ませんでした。様々な行事が中止・延期になり、今までの何気ない日常が、どんなに幸せであったか、痛切に思い知らされました。

私事で大変恐縮ですが、コロナ対策の為、40日余り仕事を休んでいました。今まで慌ただしく時間に追われた生活をしていましたが、自宅に閉じこもったまま巣ごもりの生活は、ゆっくりとした時間が流れ、必要ない物を捨てて終活に取り組もうとしましたが、たった3日で、計画は断念してしまいました。なかなか捨てられず相変わらずゴミに埋もれた生活です。物事を整理したり破棄することが出来ない性分に嫌気がさし、結局今まで通りで、何も改善につながっていません。家族からは、あきれ返られ、本当にずぼらな人間だと確信され、肩身の狭い思いで、今を生きています。

さて、世の中は大きなうねりの中で、看護の世界も、より質の高い職員が求められるようになりました。超高齢社会に対応した地域ケアシステムの構築、災害看護の実践、未知の感染症対策、虐待防止等高度な知識と実践する技術が必要になり、令和3年4月には、保健師助産師看護師学校養成所指定規則改正されます。教育に実践力の強化が求められ、改正後の必須単位数が看護師教育は97単位以上から102単位以上に、保健師教育が28単位以上から31単位以上になります。現在の県立大学の看護師教育だけで過密なカリキュラムになる状況です。平成21年に保健師助産師看護師法改正により大学4年間で看護師のみの教育が可能になり、同窓会として平成22年に保健師助産師教育を大学院での教育を要望しましたが、助産師のみ大学院での教育となりました。今回指定規則の改正により取得単位数の増加の為、再度、四役会で協議の上、令和2年4月20日柴田学長へ、福岡県には5月29日に看護の基礎教育の充実と保健師教育を大学院で行ってほしい旨要望書の提出をいたしました。

最後に保健・福祉・医療の最前線の現場で、新型コロナウィルスと戦っている同窓生の皆様へ、心から敬意を表します。今後とも、福岡県立大学の発展と共に、同窓生の皆様が、新生活様式の中、健やかに幸せな生活を送って下さることを心より祈念しています。どうぞ、同窓会の情報は、ホームページにアップしておりますので、是非ご覧になって下さい。ご意見や要望も遠慮なく皆さんと共に、情報の共有化に努めたいと思っています。私も同窓会会長として、微力ながら誠意をもって、あらゆる課題に対応していく覚悟です。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

四季の彩の中で

副会長　杉本眞佐子
（保母養成所15期）

同窓会会員の皆様いかがお過ごしでしょうか。年の始めより新型コロナウィルス感染症対策で大変な日々になりましたね。地球規模での感染症の流行となり、同窓生の皆さんの多くが、福祉や医療の現場で力を尽くされていることに、敬意を表し、只々感謝申し上げます。

新しく会員になられた卒業生の皆様、学生生活の締めくくりの華やいだ時を、多くの活動自粛を余儀なくされたことと思います。気を取り直されて同窓会活動に心を寄せてみられませんか。

日本ならではの四季の彩を目にしながらも、心から「愛でる」余裕を持てずに緊張した日々でしたが、蛙の歌とともに、田には水が張られ、早苗が植えられ、稲が育ち始めています。様々な自粛のとりくみで、「ステイホーム」と息を潜めている時から、淡々とこの季節ならではの準備は進められてきました。

実りの秋を迎えるための段取りに見通しを持って取

り組む姿は、散歩する人たちにも潤いを与え、「実り」を見ること、「実り」を見てもらえることがお互いの励みとなっているのではないでしょうか。農耕民族の日本の逞しさです。
子ども達にマスク着用を習慣化させるのに気を使い、今度は外すタイミングにも気を配らなければならない気候となり、まだまだコロナ感染症対策で緊張が続く日々ですが、心穏やかに、「実り」を待ち、楽しめるといいですね。
同窓会活動もその時々に合った活動を考えていかなければなりません。ご協力の程、よろしくお願いいたします。
同窓会会員の皆様、笑顔でお会いできる日を楽しみにしています。
ご活躍、ご健勝を祈っています。

コロナショックを プラスに活かす園づくり

副会長　村島京子
（社会保育短期大学保育科11期）

同窓会の皆様、いかがお過ごしですか？
目に見えないコロナという敵に、日々悪戦苦闘されている方がおられることと思います。
私が運営する社会福祉法人三和会幼保連携型認定こども園幸袋こども園（定員150名、利用園児数180名）は、1月に無事新園舎が完成し、希望に胸を膨らませていた時期、コロナが襲ってきました。3月の卒園式。異例の対応で、職員全員マスク着用、保護者2名までの参加。卒園児42名にマスク着用で卒園証書授与をすることになり、マスクは、人の表情が見えず、コミュニケーションが取れにくいもので、泣いてしまう園児も出て、マスク着用は反対でしたが、そうは言っておれない状況になったことを痛感致しました。
　式辞は、前日に春の高校野球大会が中止になり、その知らせに悔し涙で肩を震わせている高校野球児の放映をテレビで目にしたこと、夢に向かって、夢をかなえるために一生懸命してもかなわないことがある。でも、それをどう乗り越えるか！今からの人生、どんな困難なことに出会ってもこの危機を乗り越える強い心が大事だということを卒園児に伝えました。こども園で沢山の経験や体験をしたことで、どんな困難なことにも乗り越える強い心と、お友達を思いやる優しい心が育ちました！と信じ、勇気づけることが私の使命だと思いました。
　4月、5月の自粛期間中は、4割（40名位）のお子さんが登園して来ました。職員も、半数ずつお休みを頂き、縮小保育の始まりです。今私たちにできることをしよう！しっかりとした根のある園づくりをしよう！　と取り組みました。各年齢、園内研修をし、時には園児と職員と1対1になることもありましたが、日々成長する子供たちに関わられることへの感謝を忘れず、楽しい保育を目指しました。

- こどもの観察や記録にじっくり取り組みたい。
- 一人ひとりと、三密を避けつつ、今だからできる話し合いをしたい。
- 保護者と、三密を避けつつ、じっくり話したい。
- 「園」の根っこは何か、みんなで明確にしたい。

今取り組みたいことは、コロナショックの危機をプラスに考え、危機を力にし、2020年の記念・記憶として、園の心を統一していくことだと思います。
大きなことを掲げていますが、なかなか実行に移すのが難しい日々でした。
　そうした中、社保短11期のグループラインが活動しました。
お互いの近況を報告しあい、コロナストレスの解消に良いSNSを送りあい、送られた動画や絵などを職員室で見て大笑いし、元気を頂き、同窓生の絆が深まったことを感じました。
　人が怖いのが「コロナ」、でもコロナを通して人とのつながりの大切さを痛感致しました。
まだまだ、先の見えない状況ですが、私たち人間にしか与えられていない想像力を生かし、一人一人が力を出し合い、最後まであきらめず、相手を思いやる心を忘れず、我ら人間の底力を【コロナ】に見せてやろうじゃないですか！！

人として

副会長　郡谷忠士
（県立大社会福祉科1期）

W・H・オーデン氏は　人の死を「ピクニックのとき遠くに聞こえる稲妻の音」と表現したそうです。
皆さま、お元気でいらっしゃいますか。新型コロナウイルス感染症の影響から元気のない方もいらっしゃるのではないでしょうか。最前線で対応されている医療従事者の方、その他の関係者の方々には感謝と敬意を最大限に表します。
初めて感じる恐怖感、不安感、閉塞感、自縛感。不慣れな在宅勤務に、やむを得ない外出とやらざるを得ない仕事。極めて密になりがちな公共交通機関での通勤など、あらゆる場面で巨大な暗雲となって、

わたしたちの心に降りかかってきます。
コロナ禍にあり、モラルが崩壊し、故意に他人にウイルスをうつそうとか、支援金詐欺をしたり、家族に暴力的になったりと、異常で悲しい事件も発生しています。自暴自棄になって他人様の幸せを奪ったり、人の弱みにつけ込むような非道はあってはなりません。
また、他人がマスクしないことや手洗いしないなど、感染症予防しない人に対する嫌悪感や怒りの感情は、未曾有の不安や過度の自粛の影響があるものと理解しています。新しい生活様式などと表現されているソーシャルディスタンスなどの取組と同様に、まず正しい理解、そして実践、さらに人を思いやる気持ちを忘れてはならないと再認識しました。
こういった状況にあるからこそ、人として、他人様に迷惑をかけない生き方、日常の中にささやかな幸せがある生き方をしたいものです。
昨年、母を亡くしましたが、今回の感染症の影響から、再度死について考えさせられました。冒頭の先人の言葉のように、自分ごとではない、少し離れたところに死があると思うからこそ、本来ならば、いつ来てもおかしくないその時を忘れ、今を平穏に生きているのだと。何かを忘れてしまう、とか、物事に慣れてしまう、という人間の能力は素晴らしいと思うのです、前向きに。

役員紹介

会長：野口久美子
（福岡県立看護専門学校保健婦助産婦科2期）
副会長：杉本眞佐子
（福岡県立保母養成所15期）
副会長：村島京子
（福岡県社会保育短期大学保育科11期）
副会長：郡谷忠士
（福岡県立大学社会福祉学科1期）
会計監査：
石本光輝（福岡県立大学人間形成学科2期）
永井尚子（福岡県立大学社会福祉学科2期）

保健師教育充実にむけて要望書を提出しました

野口会長が、2020年（令和2年）4月20日に柴田洋三郎学長に、5月29日に福岡県県民生活部私学振興・青少年育成局政策課に要望書を提出しました。要望書の内容はホームページに掲載しています。

幹事会報告

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、政府より緊急事態宣言が発令されました。これに伴い、本同窓会の幹事会を中止し、書面報告としました。
内容：
１、報告事項
（１）大学近況
（２）事務局近況及び連絡
（３）看護学部の保健師専攻科大学院に向けて
（４）交通費について
（５）第29回同窓会総会及び懇親会について
・日時：2021年開催予定
・場所：福岡県立大学（田川市）
・内容：未定
・当番期：
福岡県立保母養成所7・8期
福岡県社会保育短期大学11・12期
福岡県立大学人間社会学部3・14・15・24・25期
福岡県立大学看護学部4・5・14・15期
福岡県立保健婦養成所9期
福岡県立公衆衛生看護学校19期
福岡県立看護専門学校：保助9期、看護9・19・29期、保健9・19期、助産17・18期
（６）卒業生記念品について
（７）同窓会事務局の勤務体制について

幹事交代

保母養成所12期　郡司嶋　敏子　→　南野　陽子

大学教員動向

<退職された先生>　令和元年度退任
松枝　美智子（看護学部　准教授）
古田　祐子（看護学部　准教授）
櫻井　国芳（人間社会学部　准教授）
宮﨑　初（看護学部　助教）
楢橋　明子（看護学部　助教）

大学の食堂の様子です。3密にならないように衝立が設置されました。

近況報告

福岡県社会保育短期大学
保育科18期　福間真由美
コロナ禍で出口の見えないトンネルの中、庭の紫陽花が今年も当たり前のように、きれいな花を咲かせています。あらためて命の尊さを感じます。
いつも同窓会の会報を作り、届けていただき、本当に感謝しています。
私は、はるか昔、社保短の保育科を卒業し七年間だけ保育士として働き、その後は、家庭に入り、現在に至っています。
今回のコロナウィルスは、私たちの生活を一変させました。保育や介護、医療など、他にも様々な場所で、守るべき命を守るために懸命に努力されている方々の姿を想うと、本当に頭が下がる思いです。倒産を余儀なくされる企業も増え、演劇や音楽など芸術の世界でも苦しい状況が続いています。
私が会員となっている飯塚市民劇場は、地元筑豊で、観劇ができる会で、お芝居を観て泣いて笑って、生きる希望と感動を味わっていますが、今は公演が中止されています。それでも劇団の役者さん方は、演劇の灯を絶やさないため、文化を守るために、希望を失わず、前を向いておられると聞いています。
どんなに大変な事があっても人と人とのつながりは、絆を創り、人を想う気持ちが、私たちの心を温かく包んでくれると信じています。それぞれの生活を送ることでいっぱいいっぱいという現在の状況ですが、それでも、自分にできる事を考え、共に力を合わせて、前に進んでいきたいですね。
また皆さんとお会いできる日が来ることを楽しみに待ちたいと思います。

福岡県立看護専門学校
保健婦助産婦科2期　安河内節子
野口さんが、会長として頑張ってくれています。
保健師教育体制として、大学院修士課程への要望に向けて活動してくれています。応援したいものです。
中国の一帯一路、武漢肺炎流行、尖閣諸島領海侵犯、ウィグル・チベット問題などあり、私達も平和ボケではいられないと思っています。
世界への関心をもつことも大事と思っています。

福岡県立看護専門学校
看護婦科11期・保健婦科4期　小泉孝子
103歳（介護4）の母を介護3年目です。
フリーマーケット用品　10月中には郵送いたします。

福岡県立看護専門学校
保健婦助産婦科6期　江島恵美子
やっと公民館や図書館が再開し、通常の活動ができる様になり、陶芸やピアノ等、趣味を楽しんでいます。
畑作業にも忙しく、今年は、イチゴの豊作でした。カラスも虫も大好きと見えて、大きいのからやられ、くやしい思いをしていたところ、テグスを張ることを教えてもらい、助かりました。
イチゴジャム、杏（あんず）サワー、梅干し、梅サワー、らっきょう漬け、やっと一息ついたところです！！
保助科のグループラインがあります。皆と話せて、楽しいですよ。ぜひご参加ください。まずは、私の携帯番号でライン友だちになりましょう。

福岡県立大学
人間形成学科25期　中島大介
我々が自粛している間に、春を感じるまもなく、梅雨入りをし、これ以上暑くなるのかと思いながらも季節は夏、7月が迫ろうとしています。
さて，私は福岡県立大学 大学院　心理臨床専攻に入学し新年度が始まるも、新型コロナウイルスの影響によって院の面接授業は5月末まで中止となり、オンラインでのリモート授業となりました。教授陣もわたしたちもいままでにない経験のため，お互い探り探りの2ヶ月となっておりました。
6月に入ると徐々に面接授業が始まり学校に行く機会も増えてきました。知り合いが卒業した後のキャンパスはぽっかりとしており、どこか別の場所に来ているような感覚にさせます。もちろん徐々にではありますが社会の流れとともに福岡県立大学も活気ある声が聞こえるようになってまいりましたが、食堂や生協では、フィジカルディスタンスをとるための足元のテープ、見慣れない仕切りたち、飛沫感染を防ぐビニール、授業でも喚起や消毒の徹底など、まだまだ新型コロナの影響が色濃く残っています。
就活だけでなく実習や国試、様々な行事も影響を受けているため、対応を人任せに・他人事だと思い対策を取らない、とするのではなく、我々一人ひとりが意識高く対策・対応を臨機応変に行っていくことが求められる一年になっていくでしょう。

福岡県立大学
社会福祉学科9期　渕上卓司　fucchiE(フッチー)

「園歌を創りました」

ご縁を与えていただいたのは昨年に開催された福岡県立大学同窓会総会の懇親会。卒業生として懇親会に参加し、その会の中で僕自身のfucchiE(フッチー)としてのアーティスト活動発表の場を設けてくださり、手話歌を2曲披露させていただきました。皆さん、熱心にパフォーマンスを受け止めてくださったのですが、終了後に「是非園歌を貴方に作って頂きたいの。」と幸袋こども園の園長である村島先生にお声がけいただき、内心半信半疑のまま後日園にお伺いさせて頂きました。先生のお話をお伺いしながら、こども園に対する想いを知り、また子どもたちや地域に対する温かな想いをお聞かせいただく中で、園歌のイメージがゆっくり膨らみました。帰りの飛行機に乗る前に、カフェでそのイメージを絵に描き、イメージの世界を具現化しました。そして、その絵の世界を説明する物語を書くように、歌詞に託していきました。

園にご縁のある子どもたち、そしてそこに集う皆さんが、心ひとつにこの園歌を歌う姿や歌声を想像しながら、メロディをおこしました。
今年の1月、幸袋こども園落成式にて、描いたイラストと共に手話を交えながら園歌を披露させて頂きました。僕のような無名のアーティストでも、ひとつの出会いを大切にしてくださり、本名も知らないような状況のままでも園に招いてくださって、このご縁を紡いでくださった村島先生には感謝しかありません。
コロナ禍で何かと大変な日々ですが、何より安心安全の中で、皆さんのご多幸とご健勝をお祈りしております。

同窓会のLINE

同窓会のTwitter

同窓会の
メールアドレス

同窓会の
ホームページ

訃　報

（令和元年10月以降の連絡分）

追悼：謹んでお悔やみ申し上げます。

南　光子　県看5期
令和元年9月2日　逝去　(敬称略)

同期連絡コーナー

福岡県立看護専門学校
保健婦助産婦科2期幹事　安河内節子

昨年8月の同窓会後にクラス会は、少数でしたが楽しかったです。又、来年の同窓会後もクラス会を計画しても良いなあと考えています。

福岡県立看護専門学校
保健婦助産婦科6期幹事　江島恵美子

昨年9月16、17日　宮崎にてクラス会開催、青島の近くのホテルにて、数十年の時間をとびこえ、学生時代の顔のまま、楽しく過ごすことができました。来年は佐賀で開催予定です。お楽しみに！！

福岡県立看護専門学校
保健婦助産婦科7期幹事　髙橋孝子

今年度 同窓会（7回生の）を計画しはじめたところ感染症の関係で出鼻をくじかれてしまいしました。開催したい気持ちはずっと思っていますので、今しばらく首を長くして待っていてください。

★事務局より★
同窓会会員の慶弔に際し、同窓会より電報を送信しています。慶弔事項をFAXまたはE-mailで同窓会事務局にご連絡ください。各期幹事に慶弔事項の問い合わせをしていますが、追加慶弔事項がありましたら事務局までお知らせください。また旧教職員（旧県看職員を含む）も特別会員として電報送信をしています。
同期会開催予告、開催報告を事務局までお寄せください。同期で声をかけ合って、集まり、近況を話し合い、卒業しても支えあい、繋がりを紡いでいく。同期会の積み重ねこそが同窓会活動に広がりを与え、深みをみせていくことになるでしょう

同窓会活動への寄付者一覧

下記の方々より同窓会活動への寄付が寄せられております。お名前を掲載するとともに、お礼申し上げます。寄せられました寄付金はこれからの同窓会活動に有効に活用させていただきます。ありがとうございました。
なお、寄付金総額については総会開催年の決算書でご報告いたします。

（敬称略）

福岡県立保母養成所

3期	匿名希望
15期	浅野安子

福岡社会保育短期大学

保育科10期	白木みどり
保育科14期	平野美代子
保育科20期	匿名希望
保育科21期	木下奈穂美
保育科24期	匿名希望
社会福祉科24期	小川祐子

福岡県立公衆衛生看護学校

11期	香山充子

福岡県立看護専門学校

保健婦科5期	匿名希望

福岡県立大学

看護科13期	花田萌夏

今年の秋興祭は・・？

コロナウィルスによる緊急事態宣言も解除され、大学で行われてきたwebによるe-Learningも終わり、6月1日から通常の授業が始まりました。静かだったキャンパスにも学生たちの明るい声が戻ってきました。
ただ3密を避けるために、学食は一人用の衝立が置かれ、4人掛けのテーブルも2人しか座ることができなくなっています。また6月22日からは学食のメニューが作り置きの弁当だけになっています。
こうした学内の動きの中で、秋興祭実行委員会のツイッターには今年度の秋興祭（大学祭）が11月14日（土）～15日（日）の開催予定との記事が出ています。ただ、コロナウィルスの影響で大学のホームページには秋興祭に関する記事は掲載されていません。現況では予定通り開催されるかどうか分からない状況です。
このような状況ですので秋興祭に関することは同窓会ホームページ、ツイッターとLineでお知らせします。

秋興祭チケットプレゼント

秋興祭、恒例となりました同窓会ブースですが、第29回秋興祭（11月14日・15日）の**開催は未定**となっています。
開催された場合は、当日、同窓会ブースへお立ち寄りの同窓会会員（在学生は除く）へ**秋興祭チケット（500円分）をプレゼント**します。同窓会ブースにて会報封筒宛名部分と引き換えにチケットを先着1日30名にプレゼントいたします。プレゼントチケットは**学生主催の模擬店のみ**で使えます。2日限り有効です。現金との引き換えはいたしません。
開催された場合は、ぜひ県大秋興祭へお越しください。同窓会ブースでお待ちしています。

○同窓会ブースでは、フリーマーケットや写真展示を行っています。

フリーマーケットの品募集中！

ご家庭に未使用の品物がございましたら、ご協力お願い致します。衣類（キズ、汚れのないもの）、日用品（新品）、雑貨（新品）等を同窓会事務局までお送り下さい。よろしくお願い致します。
今年開催されなかった場合は、来年度に出品します。

飲食物はご遠慮ください。

昨年の秋興祭　同窓会ブースの様子です

第29回　総会及び懇親会のご案内

とき　：2021年（予定）
ところ：福岡県立大学（田川市）
当番期：福岡県立保母養成所7・8期
福岡県社会保育短期大学11・12期
福岡県立大学
人間社会学部3・14・15・24・25期
看護学部4・5・14・15期
福岡県立保健婦養成所9期
福岡県立公衆衛生看護学校19期
福岡県立看護専門学校：保助9期
看護9・19・29期、　保健9・19期
助産17・18期

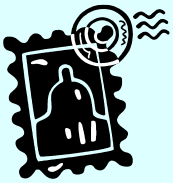
※詳細は次回総会案内（2021年7月発行予定）にてお知らせいたします。
※当番期の方々、声かけあって同期の集まる機会として、総会を盛り上げましょう。

第28回同窓会総会の講演会の様子です

第28回懇親会の様子です

★使用済み切手、書き損じはがきを！

いつも使用済み切手、書き損じはがきを同窓会事務局へお寄せいただき本当にありがとうございます。
寄せられた使用済み切手や書き損じはがきは、
★盲老人ホーム聖明園
★FM福岡モーニングジャム
に送らせていただいております。
これからも長く続けていきたいと思っておりますので、皆様のご協力よろしくお願いいたします。



ご意見とご要望への対応

現在、会報編集は会員の皆様よりいただいた原稿を事務局で編集し、四役または幹事会で会報発行の承認を経て、データを印刷業者で印刷し事務局で発送しています。寄稿者の氏名、卒業期は、名簿と原稿をすり合わせて校正を繰り返し行っております。気づかれました誤植、訂正箇所などがありましたら事務局までご一報くださいますよう、よろしくお願いいたします。
また、いただいたご要望やご意見にはなるべく迅速に同窓会事務局で対応いたしますが、会報の訂正につきましては次号での訂正となりますことをご了承ください。
要望の中には、案件として、四役会や幹事会で検討する場合もあります。
今後も同窓会活動へのご意見やご要望をお寄せいただきますよう、よろしくお願いいたします。
会報32号は年会費納入者と平成30年度、令和元年度の県立大学卒業生に発送しております。宛先不明で返送される場合もありますので、同窓会事務局への住所登録にご協力いただきますよう、同期の方へお声かけください。よろしくお願いいたします。
なお、ツイッターとLineをはじめています。学生時代の写真をお持ちの方がいらっしゃいましたら、同窓会事務局までご連絡ください。

福岡県立大学同窓会

〒825-8585
福岡県田川市伊田4395
福岡県立大学内　3号館１階　3108
福岡県立大学同窓会事務局（月・水・金）
Tel&Fax：0947-42-2777
E-mail:office@fpu-alumni.org
URL:http://fpu-alumni.org

Emailアドレスとホームページの URL登録をお願いします。
QRコードはP6に掲載しています。